

## 2023 年度

### ニチイキッズ西明石保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

| 評価方法           |      |  |
|----------------|------|--|
| 保育士等（全職員）の自己評価 | 評価期間 | 2024 年 1 月 4 日（木）～1 月 31 日（水）          |
|                | 実施方法 | 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。           |
| 保育施設の評価        | 評価日  | 2024年2月13日（火）                          |
|                | 実施方法 | 話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。 |

| 項目ごとの評価     |  |
|-------------|--|
| 保育理念        | 子ども主体の保育を念頭におき、子どもの発達に応じた“おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ”を取り入れた保育計画を立て実践できた。園内研修の充実を図り、保育の質の向上にも努めることができた。          |
| 子どもの発達援助    | 日々の 15 分ミーティングでは、一人一人の子どもの成長や、気になる点を話し合い、全職員が、子どもの成長に寄り添い関わることができた。今後も各年齢の発達段階に応じた手作り玩具を考え、遊びの充実を図りたい。 |
| 保護者に対する支援   | 保護者一人一人に寄り添う関わりを心掛けることで、保護者と職員の関係がより深まったように感じる。行事では、様々な工夫をし、祖父母や家族が楽しみながら子どもの成長を感じられる機会になった。           |
| 保育を支える組織的基盤 | 職員間の相互理解を深める一年となった。互いを理解し、受け入れることで、職員会議や園内研修の充実に繋がった。職員一人一人が自分の業務に対して自信をもち、自分の役割を明確にし、園運営に活かしたい。       |

| 総評  |
|---|
| 今年度は、クラス会議や毎日の 15 分ミーティングをしっかりと行うことで、職員間の連携がより密にとることに繋がった。そのなかで、園内研修では、園の今の実情に合わせた内容をテーマに、職員一人一人が自分の意見を出し合い、保育に取り入れることで、充実した保育活動ができた。また、職員の定着の面では、互いを理解することを目標に、全職員と面談の時間を定期的にもつことで、働きやすい雰囲気・環境になりつつある。引き続き、職員のスキルアップを図りながら、保育運営に繋がりたい。 |